レッスン：No. SPA 102

テーマ：エーテルの重要性

SPA 102/KE/02 F2ND

私の姉妹および兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

　前のレッスンで述べたように、創造界のすべての不動の法則にはそれ自体のシンボルがあります。シンボルと言う時、それらは実際創造界の元型のなかにある様々なシンボリズムのことです。各法則に適切にアプローチするためには、それらのシンボルと共にアプローチする必要があります；それゆえに様々な潜在的可能性のサイクル内にあるこれら全てのシンボルが非常に重要なのです。

　さて、例えば四面ピラミッドのシンボル、それは現在のパーソナリティーはこのシンボルと共に徐々に4つのエレメントをマスターすることを意味します。しかし、勿論そのためには他のシンボルも必要です。三面ピラミッド、そして勿論五面ピラミッドです。現在のパーソナリティーがこれらの法則にアプローチするために他の手段を使う必要がないように、これらのシンボルがあります。

　法則とは正確に言って何を意味するのでしょうか？これらの法則が提供するものは、現在のパーソナリティーがLifeそれ自体からさらに多くを表現することができるようにです。現在のパーソナリティーはその真の本質をまだ現していません。多くのメソッドは何らかのパワーや能力を現すために、この方法に従っていません。それらのメソッドは現在のパーソナリティーがより高いレベルの気づきから現すための正しい方法ではありません。真剣な探求者は気づきの上昇だけにフォーカスすべきです。そしてそのためには、私たちはそれらの法則が象徴するものと共にそれらの法則にアプローチすべきです。そしてマジックという傘の下にある他のいろいろなメソッドを使うべきではありません…それらの中に数、いろいろな色、様々なサウンドを使う方法その他があります。

　ですから、適切な方法とはこれらのシンボルの使用を通じたものです。２次元のシンボル、および３次元のシンボルがあり、これら全てのシンボルは現在のパーソナリティーの気づきの上昇の助けになるものです。

　過去においては、前にも述べたように、ほとんどのシステムはオーソドックスではない、つまり正統的ではないやり方を使用していました。法則が指令するように法則にアプローチする代わりに、彼らはそれらの法則の中にあるパワーと能力に直接アプローチしていました。例えば意識が拡大するという能力を現したいと願う時（そして意識というとき私たちはLifeを意味しますが）、それがどれほどの距離であってもこの惑星の表面を包みこむことを欲する時、彼らは蓮華のポジションで自分たちの身体を回転させる方法を使っていました。つまり一面ピラミッドを創造しようとしたのです。勿論、もし現在のパーソナリティーがそれらのシンボル（三面、五面、そして五面ピラミッド）を使って法則にアプローチすればそれが可能です。

　しかし、現在のパーソナリティーがそれらの法則のアプローチに成功するためには、パーソナリティーはある程度までエーテルの特質をマスターしている必要があります：運動エーテル、感覚エーテル、そして刻印エーテルです。これらは現在のパーソナリティーがマスターすべき３つの主な特質です。さもないとパーソナリティーがシンボルとして何を創造しようとしても、それらがパーソナリティーにとって感じられるものとはならないでしょう。しかし私たちは何かを実際に創造して、それに触れることができるべきです。

　さて、創造エーテルに関してはどうでしょうか。前に述べたように創造エーテルは聖霊の監督下にあり、それはクンダリーニ、あるいは身体の生殖器官のある所に根ざしています。勿論、現在のパーソナリティーは肉体のなかにいる時でも意識的ではなく潜在意識的にこの特質を使用しています。私たちが二元性、思考を表現するとき、私たちは創造エーテルを使い、私たちは無数のエレメンタルを築きます。勿論、私たちが築くエレメンタルは物質でできているわけではありません。物質を築く場合、それは完全に聖霊のコントロール下にあります。

　これらのエーテルの特質のなかで肉体にとってより重要なのはどれでしょうか？物質界にいる肉体にとって最も重要なのは創造エーテルです。

　サイキカル界にとってもっとも重要なのは感覚エーテルです；そしてノエティカル界にとって、あるいはノエティカル体にとって最も重要なのは刻印エーテルです。ですから、3つの特質、創造、感覚、刻印について述べました。運動エーテルなしでは、他のどのエーテルをも表現することはできません；運動エーテルは実際、Lifeと一つになっています。Lifeが運動エーテルなしで存在すると見なすことはできません。最も重要なLifeの特質のひとつは動きです。

　ですからエーテルの他の特質が使用されるとき、運動エーテルは常にそこにあるのです。それゆえ、現在のパーソナリティーが肉体を使用していようと、あるいはサイコノエティカル体を使用していようとも、現在のパーソナリティーに関係ある法則を意味するそれら様々なシンボルを築こうとする前に、それらのエーテルの特質をマスターする努力をすべきです。そして勿論、実存の諸世界内では、人間のイデアのこの現れはLifeの特質、Lifeの本質を完全には表現していません。

　そして私たちはより良いセルフ、さらにより良いセルフ、さらに一層よりよいセルフを現すことにフォーカスすべきであり、それらの法則が私たちに提供しているものを通じて徐々に少しずつ、Lifeそれ自体をより多く現すことができるようフォーカスすべきです。なぜなら、それらの法則によって与えられていないものを通じて何かをしようとすると、問題を作ることになります。なぜならそのとき私たちは原因・結果の法則による結果を蒙ることになるからです。

　何であれ現在のパーソナリティーによって表現されるもの、それは気づきの上昇の結果であるべきで、テクニカルな手段またはマジックの結果であってはなりません。私たちはマジックは承認できません。レッスンのなかでしばしば述べたように、マジックのテクニックは、それが様々なレベルにおける意図または動機によって分類されようと、または黒マジック、茶色のマジック、またはホワイトマジックと分類されようとも、そのテクニックは一つです。私たちは他の人間の注意を引くための、または他の人間を魅惑するための現象には興味がありません；私たちは他の同胞の人間たちを助けること、そして最終的には勿論人々の重荷を背負うことによって彼らの痛みを軽減することに興味を向けています。そして背負うと言う時、その意味は肉体を持っている間、身体は何であれ経なければならなかったことの結果を経験します。それは人々のために十字架にかかることができる、という意味です。そして実際、そのような能力（＊人々のために十字架にかかることができる）とは、私たちが主を十字架にかけるということです。なぜなら十字架にかけられるのはそのパーソナリティーの内側に宿っている主だからです。

　これ以上は続けません。勿論、次回のレッスンでは続けますが、しかし最も重要な努力とはある程度まで、あるレベルまでエーテルの特質をマスターすることです。ですから将来、そのためのエクササイズを行います、勿論助けとして私たちがこれまで与えたものと共に、そして2番目のサイクルにあるものと共に。そして勿論、最初の転生から自己実現の転生まで現在のパーソナリティーに付き添っているシンボル、そして創造の元型と共に。

Q：私たちはしばしば考えるのです。なぜエレブナのことを宣伝しないのかと。なぜなら、多くの人々がスピリチュアルなものを求め、探求しています。特にキプロスでは人々はスピリチュアルなバザーとでも呼べるようなことを組織していますが、それは同時に人々を間違った方向に導いていくのではないかと感じています。

K：もし生徒に用意ができていれば、先生が現れるでしょう。人々（＊指導者）が海外からやってきて、そういった人は名前以外のものは何も持っていません。それ以下の場合もあります。

　もし誰かが本当にエレブナの教え、あるいはエレブナが提供するものと交流する用意ができているなら、必ずしやその人は私たちを見出すことでしょう。

　Page 3

 Q：多くの人々は自己実現とテクニックのためのスピリチュアルなコースを非常に高額な金額で提供しています；私たちは物事をもっと正確に説明するために記事とか文を書くべきではないでしょうか？

K：いずれにしても、彼らを批判するのは私たちの仕事ではありません。私たちが言いたいことは、どのグループがやっていようともそれは私たちの問題ではなく、彼らの問題である、ということ。しかし、私たちはなぜそのようなアプローチの仕方が適切ではないのか、そしてそれらのアプローチを実践することによってどのような結果になるのか、を明らかにする必要があります。そして多くのレッスンで述べたように、結果は勿論何であれ原因・結果の法則です。勿論、過去においては、何らかのパワーと能力を現す上で人々に知られていた唯一の方法はマジックによるもの、マジックの実践だったのです。それと向き合いましょう。そしてそれらを現すための大変な方法とは、上のレベルに移行するためにたくさんの転生を重ねることでした。それゆえこの惑星はそんなに若い星ではありません。それを理解しましょう。非常に長い時間が経っています。そしてもう一つのことは、惑星上においては何であれ…それは地球だけではなく、創造界の全ての惑星に言えることですが…それは人間のためなのです。ですから、惑星上のライフがなんであれ、そしてライフと言う時それは生命の現象を意味していますが、あるいは惑星上のあらゆる生命界（＊鉱物、動植物を含めて）が含まれますが、それらは全て人間、人間のイデアを助けるためなのです。

　歴史家、考古学者などは間違っています…彼らは地球上で巨大動物たちが存在していた時には人間は存在していなかったと述べていますが、それは間違っています。とんでもないです。人間がこの地球上でそれらの巨大動物と共にいることによってそれらを体験するという人間のためでなかったなら、それらの巨大動物が地球上に存在する必要はなかったことでしょう。

Q：しかし惑星が形成される時、それは胚様のような状態、つまり最初の細胞が形成され、それから細胞分裂が起こり増殖する、それと比較しうるような状態からスタートするのではないでしょうか。ですからある特定の惑星上では、惑星が形成されるのを見守っている人々がいて、その後水中および陸上の生物たちが創造され始め、そしていつか全てが準備される時がやってきます。つまり類人猿に似た人間にロゴスのスパークを内側に宿すための十分な受容性ができます。人間がまだ発生していない惑星では、そのような生命の段階が起きるのではないでしょうか？

K：もし人間がこの惑星の表面で生きることができなければ、他のいかなる生物も生きることはできなかったでしょう。人間が異なった状況…それはこの地球または他のいかなる惑星で…で生きることのできる能力を過小評価しないでください。例えこの地球がたくさんの火山で覆われて、頻繁な地震が発生し、森や植生地域がそれほど多くなくても、それでも人間はこの地球上で生きていたのです。

　そして、いいですか、それらの巨大動物が地球上に存在するためには、多くの緑の地域や他の動物たち、他の生命たちが必要だったのです。そして地球の表面はそれらの動物たちを受け入れる準備ができていたのです。

Q：私は新しい惑星が形成される時のことを話しているのです、まず最初はガス、気体だけです。

K：勿論、最初は表面が生命を受け入れる準備が整う必要があります。

Q：しかし、そのうちに虫などのような非常に原始的生物が生息する時が来ます。ですから何十億年という時間を経て準備されていきますね。

K：しかし時間とは何でしょうか？何でもありません。しかし、この惑星の表面で…それは地のエレメントまたは海のなか等の意味ではありませんが…しかしそれら全てが生き始めるためには、それは時間のいかなる意味をも超えています。なぜなら、私たちは二元性を現している結果として、自分自身を五感の使用を通じて現している結果として、時間を計測しています。しかし異なった段階では、それら全ては一瞬のうちに生じるのです。

　いいですか、彼らは遠くから惑星を見守っています。どのくらいの距離でしょうか？異なった段階を通過して、現れ、五感の使用、意味の使用を通じて翻訳されます。実際、そこで起きているのは一瞬なのです。その瞬間なかに一連の連続があり、その連続が私たちのところには非常にゆっくりと来るのです。時間の意味の創造を通じてそれを認識するのです。

Q：はい、もし私たちがここにいて、年を数えているとします。それを年数で数えます。そして後になって、私たちが永遠の今に生きるようになると、そこには何の違いもないでしょう。

K：はい、しかしそれもまた翻訳です。私たちにとってそれは時間です。私たちはこのリアリティーをそのように認識しているのです。

Q：それは問題ではありません。私たちにとってそれは時間です。私たちにとっては、特定の何かが始まり、それが凝固して人間が住めるようになるまでにX年という年月がかかる、というように言います。

K：そうです、なぜなら私たちは全てを意味を使って翻訳するからです。

Q：彼らは月への訪問は実際には訪問ではなく、宇宙プログラムを進めるために築かれたシナリオに過ぎない、と言うのでしょうか？

K：ちがいます、それは築かれたのではなく、それはリアリティーです。いずれにしても、それはリアリティーです。私は個人的に月の表面を訪れた宇宙飛行士の一人との付き合いがありますが、彼は原子力関係の科学者です。彼はアポロ計画で月に行きましたが、後期の方で行ったので、初期に行った人々と比べるととても元気です。

　いずれにしても、いつか戻って来ることができる時には、その時にはこの地球上の様々な場所を訪れることができ、そして過去の時代の生活がどうだったかがわかるでしょう。

**レッスン　SPA102 エクササイズ１**

　静かに座って目を閉じ、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見、自分の境界を感じます…今純白の五芒星のなかで守られているのを見ます…

　あなたの心を騒がせるものは何もありません…一日よく働いた後、少し疲れているのを感じて、眠りのステートに入る必要があります…

　毎日の生活で処理しなければならない様々な問題を背後に置いて、何であれあなたの心に喜びをもたらすものを視覚化します…外の非常に美しい場所を視覚化します…そこには恐れや心の痛みをもたらすものは何もありません…その美しいイメージと共にあなたは徐々に至福のステートに入っていきます、それは勿論眠りのステートです…

　その眠りのステートを至福のステートにしなければなりません、そして眠りの中にあるものはあなたにとって非常に美しいものである必要があります…それによって毎日の生活のなかであなたの現在のパーソナリティーに痛みや恐れ、怒り等をもたらしたものを背後に置いていくことができるように…それは本当に至福の状態です、そしてそれがあなたの肉体を聖霊の手に委ねるための唯一の方法です…何であれあなたが夢みているものはとても美しい体験です…

　あなたは穏やかで静かなステートに入りました、そしてそのようなステートはあなたの現在のパーソナリティーが翌日のためにエネルギーを吸収する助けとなります…

　あなたはもう疲れを感じていません…エネルギーで一杯です…もはや眠りは必要ありません、再び肉体のなかに戻ります…たっぷりのエネルギーと共に目覚め、毎日の生活に直面する準備ができています…毎日の生活における問題と向き合い、解決する準備ができています…毎晩、あなたが眠りにつく時には素晴らしい体験のステート、至福のステートと同じようなステートに入ることを願います…

　あなたの現在のパーソナリティーの健康を願います。

EREVNA SPA102/KEF02